

祝 県内部活動対象の表彰で城山高校がダブルの受賞

○平成 30 年度かながわ部活ドリーム大賞

城山高校がグランプリ受賞!!

○平成 30 年度神奈川県高等学校文化連盟「連盟賞」

軽音楽部伊藤さんが受賞!!

本校では、「勉強も輝け！部活も輝け！」をスローガンに、運動部文化部ともに活動を奨励しています。そのことで、本校生が充実した高校生活を送り、将来の個々のキャリア形成の基盤の一つを築き、将来にわたり一人ひとりが自立して、関わる様々な人たちと自他を認め合いそれぞれ自己実現を図りながら、よりよい社会を協働して築いていくことを願って、地域等の多くの方々のお力も借りて、各部の顧問を中心に指導支援に努めています。

そうした中で、神奈川県教育委員会が主催する、県内部活動で優れた取り組みを称える本年度の「かながわ部活ドリーム大賞」において、城山高校が最高の栄誉である“グランプリ”に輝くとともに、団体と個人で次の賞をいただきました。

グランプリ	<総合的に最も優れた成果や実績をあげた学校>	城山高校	
アクティブ賞	<校内や地域において地道に活動し、他の部活動・生徒の模範となるような活動をした部等>	女子ハンドボール部	
キャプテン賞	<優れたリーダーシップを発揮したキャプテンや部長に贈る「ナイスキャプテン」賞>	サッカー部	男澤 俊哉
		女子ハンドボール部	森川 悦果
マネージャー賞	<部やメンバーのために優れた役割を果たしたマネージャーに贈る「グッドマネージャー賞」>	野球部	柳田 春菜 門倉 陽菜

「サッカー部の男澤俊哉主将が受賞者を代表してあいさつし『私にとって部活は夢中になれる場所。部活を通じて、当たり前を当たり前にするには、たくさんの人の協力が必要ということを学んだ。当たり前には部活ができたことを本当に感謝し、夢中になれた場所で最高の時間を過ごせたことを誇りに思う』と述べた。」(神奈川新聞 2019 年 2 月 3 日付記事より)



また、全県の文化芸術に関する高校生の部活動を取りまとめる神奈川県高等学校文化連盟が、<文化芸術の活動においてその功績が顕著で多くの生徒の模範と認められる高校生>に贈るとした「連盟賞」を、本校軽音楽部の伊藤ゆなさんが見事に受賞しました。



今回のダブルの受賞は、たとえば全国大会出場といった傑出した実績等を残したものではありませんが、自分たちでこうと決めて見出した課題に対して、日々地道に取り組み、それぞれの個性や考え方の違いを認め合いながら、本校らしくそれぞれの部員たちが協働して学ぶという姿勢を評価いただいたものと考えます。これからも「部活の城山」の伝統を活かして、部活動はもとより、生徒の様々な学びの場面一つひとつを大切にしていきたいと思います。
ありがとうございました。